

# 江戸川区景観計画（素案）

～わがまちへの誇りを持つ暮らし～

<概要版>

江戸川区景観計画（素案）<概要版>

～わがまちへの誇りを持つ暮らし～

発行：江戸川区 都市開発部 都市計画課 調整係  
〒132-8501 東京都江戸川区中央一丁目4番1号  
03-5662-6368

景観HP：<http://www.city.edogawa.tokyo.jp/gyosei/toshikeikaku/keikan/index.html>

# 「わがまちへの誇りを持つ暮らし」の実現に向けて - 景観計画の構成 -

## 江戸川区景観計画のねらい

### 策定の背景と目的

- 区民と区の協働により、水と緑を基盤とした豊かなまちの環境が整ってきました。
- まちのグレードをさらに高めるため、景観を視点に、地域の環境を捉えたまちづくりが必要です。

↓

- 「わがまちに誇りを持てる景観」を創出します。
- 「将来に夢を持てる計画」として多くの区民の参画により知恵を集大成します。

### 計画の位置づけ

## 江戸川らしさの発見

●「江戸川らしさ」は、土地が育んできた様々な要素が重なり合って形成されています。

## 計画の目標と方針

p8-9

### 目標

水と緑に育まれた、多様な「江戸川らしさ」を引き出す景観まちづくり  
～わがまちへの誇りを持つ暮らし～

### 基本方針

- 水に親しみ、緑を育もう**  
海と河川、親水施設を核とした、水と緑の景観を拡充する
- これまで創り育てたまちの宝物を大切にしよう**  
歴史・文化的資源を保全・活用し、周辺地域が一体となった修景を進める
- 住み良く心地よいまちなみを育てよう**  
江戸川らしさを感じる地域資源を活かし、個性あるまちなみをつくる
- 生き生きとしたまちの表情をつくらう**  
区民や地域産業の持つパワーを活かし、江戸川らしさを顕在化する
- 区民の想いを活かし協力して進めよう**  
区民主体の活動を活性化し、ボトムアップの景観まちづくりを進める

## 計画の枠組み

### 江戸川らしさを育てる景観まちづくり

大景観区  
～6つの特色を持つ地域別方針～

- 江戸川らしさを活かした景観まちづくりを進めるための地域特性やテーマを示します。

p10-11

### 地域のポテンシャル

↑ ↓ 区民の発意

### 区の顔となる景観まちづくり

#### 景観軸・景観拠点 ～景観の規制・誘導～

- 区の顔となる景観上重要な地域を景観軸、景観拠点に指定し、規制誘導します。

p12-15

#### 景観重要資産 ～地域資源の保全・活用・整備～

- 地域のシンボルとなる資源を景観重要資産に指定し、保全・活用・整備します。

p15

### 小景観区

～区民主体による江戸川らしさの創造・再生・育成～

- 区民主体の景観まちづくり活動を活性化し、多様な江戸川らしさを創造・再生・育成します。

p16-17

景観まちづくりの推進

p18-19

# 江戸川らしさの発見

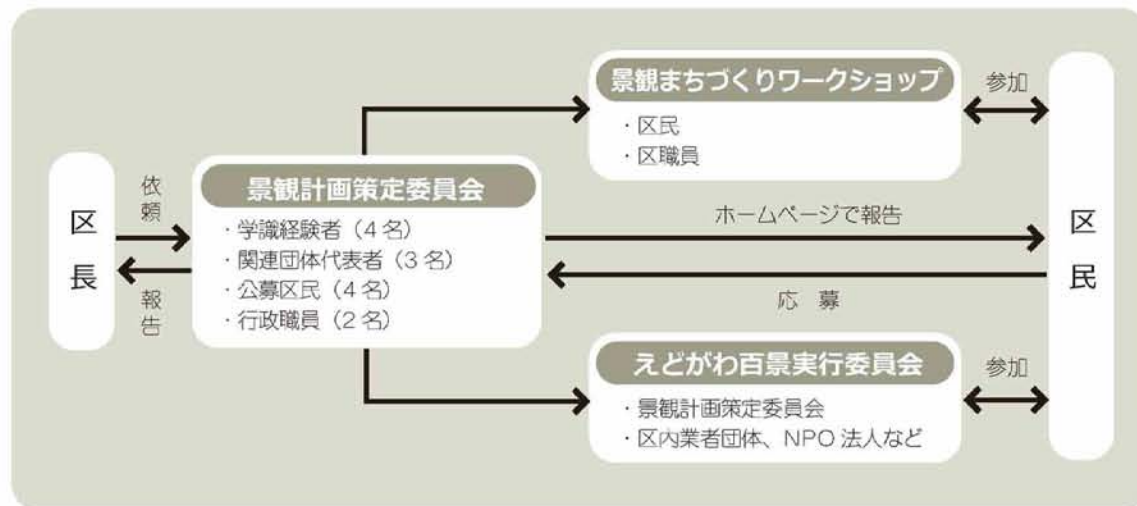
- これまで、江戸川区景観計画策定委員会での議論や、景観まちづくりワークショップでのまちあるき、えどがわ百景での写真募集等を通じて、区民や区職員が多様な江戸川らしさのある景観を見つけました。

## 景観計画策定委員会

- 江戸川区景観計画策定委員会は、景観計画の策定に関する必要事項を審議・検討し、景観計画案を江戸川区長に報告するための組織です。
- 学識経験者や関係団体、区民及び区職員からなる 13 名をもって組織しています。
- これまで 7 回の策定委員会を開催し、今後の本区の景観のあり方や景観計画の具体的な内容について意見交換してきました。



日程	主な検討内容
第1回 (H20.10.7)	・委員委属、委員長、副委員長の選出 ・景観計画の位置づけ ・景観計画における現況特性
第2回 (H20.12.8)	・景観形成に関する現況と課題
第3回 (H21.3.17)	・平成 20 年度景観まちづくりワークショップの報告 ・景観計画の構成(案)について
第4回 (H21.6.26)	・江戸川区景観まちづくりの考え方について ・景観教育の実践について
第5回 (H21.9.17)	・江戸川区景観計画の構成(案)について ・江戸川区景観計画(案の一部)について
第6回 (H21.12.16)	・第5回委員会をふまえた素案の作成について ・景観まちづくりの推進方策について



## 景観まちづくりワークショップ

- 区民と区職員がともに江戸川区の景観を考える場として、平成 20 年度より、これまでに 12 回開催しました。
- まちあるき等を通じて、江戸川らしさのある景観を見つけたり、今後の景観のあり方について、意見交換しました。



## えどがわ百景実行委員会

- 本区のよりよい景観づくりを進めることを目的に、えどがわ百景実行委員会を立ちあげました。
- より多くの区民の関心が高まるよう、写真撮影を通じて「好きな景観」「気になる景観」を発掘する「えどがわ百景」を募集しています。
- 平成 22 年度には、えどがわ百景を周知するためのシンポジウムを企画しています。



# 江戸川らしさとは

●本区の景観を構成する 5 つの要素ごとにその特徴と、区民や区職員が見つけた江戸川らしさを紹介します。



## 水と緑

- 三方が河川、海の水域に囲まれ、広大なオープンスペースがあります。
- 全域に親水公園や親水緑道が整備され、身近に親しめる水と緑があります。
- 公園面積、街路樹の本数が 23 区第一位を誇ります。
- 海水、汽水、淡水域を持ち、多様な生きものの生息環境があります。



## 歴史・文化

- 寺社や遺跡、史跡、大木など、様々な歴史的・文化的資源が点在しています。
- 旧道や用水路跡の道筋、地名などが、今なおまちの記憶を伝える資源となっています。
- 地域の人達によって支えられている伝統行事が残っています。



## まちなみ

- 都市施設が充実したまちなみが広がっています。
- 新旧の建物が調和する、住宅地のまちなみが形成されています。
- 地域のシンボルとなる水閘門や橋梁など、水辺の施設が多く点在しています。



## 活力・にぎわい

- 他区市に比べて子どもの数が多く、若い世代が多く住んでいます。
- 活力ある商工業、農業や金魚養殖などの伝統的な産業があります。
- 季節毎に様々なイベントや催しが開催され、多くの人でにぎわっています。



## 暮らしと活動

- 町会・自治会活動やアダプト活動、環境保全活動など、区民ボランティアの活動が活発です。
- 海苔づくりなど、地域の人々が再生する風景づくりが始まっています。



# 計画の目標と方針

## 目標

### 水と緑に育まれた、多様な「江戸川らしさ」を引き出す景観まちづくり ～わがまちへの誇りを持つ暮らし～

まちの基盤が整備された今、安全・安心や利便性ととも、わがまちへの誇りを持って暮らせるまちづくりが大切です。1人ひとりが「江戸川らしさ」を発見し、守り、育てることで地域への愛着を醸成していきます。このような景観まちづくりを継続することで、地域の活性化が進み、次世代へ文化を伝承していきます。そして、本区で暮らす皆さんがわがまちへの誇りを持ち、いつまでも住み続けたいと思える景観まちづくりを進めていきます。

#### ●江戸川らしさのある景観とは

江戸川らしさとは、地勢や植生など自然環境の中で、まちの変遷とともに人々の生活の中で作り上げてきた様々な歴史や文化によって形成されます。

路地ににじみ出す生活感、商店街にあふれる買い物客の活気、住宅地の緑豊かな閑静なたたずまい、親水公園で遊ぶ子ども達のにぎわいなど、これまでの様々な歴史や文化を持つまちの中で、現在住んでいる人々の暮らし方や生き方が加わり、「景観」として姿形に表れます。

このような江戸川らしさのある景観を大切にしていきます。

## 基本方針



### 水に親しみ、緑を育もう

海と河川、親水施設を核とした、水と緑の景観を拡充する

#### 視点

- ・水と緑を守り、育てる
- ・水と緑に親しむ
- ・水と緑のネットワークをつくる



### これまで創り育てたまちの宝物を大切にしよう

歴史・文化的資源を保全・活用し、周辺地域が一体となった修景を進める

#### 視点

- ・まちの歴史を知る
- ・土地の記憶を活かす
- ・歴史・文化資源を保全する



### 住み良く心地よいまちなみを育てよう

江戸川らしさを感じる地域資源を活かし、個性あるまちなみをつくる

#### 視点

- ・江戸川らしさを引き出すまちなみをつくる
- ・シンボルとなる資源を保全・活用する
- ・気になる景観を改善する



### 生き生きとしたまちの表情をつくろう

区民や地域産業の持つパワーを活かし、江戸川らしさを顕在化する

#### 視点

- ・元気な子どもの姿を活かす
- ・人が楽しみ、交流する場をつくる
- ・地域産業を景観に活かす



### 区民の想いを活かし協力して進めよう

区民主体の活動を活性化し、ボトムアップの景観まちづくりを進める

#### 視点

- ・地域力を活かす
- ・身近な景観を改善する
- ・子どもたちとともに景観への意識を高める



# 大景観区 ～6つの特色を持つ地域別方針～

## 小松川・平井地域

豊かな水辺に囲まれた、にぎわいのある景観まちづくり



荒川堤防

- 親水空間を活かした楽しさあふれる水と緑の景観
- 水辺の歴史・文化を今に伝える景観
- 新しさと歴史が調和するまちなみの景観
- 暮らしの中で育まれるにぎわいの景観

## 中央地域

人々のにぎわいがせせらぎに映える景観まちづくり



小松川境川親水公園

- 2本の親水公園を軸とした水と緑の景観
- かつての人々の往来や暮らしを感じる歴史・文化の景観
- 職住接近の商工業が調和するまちなみの景観
- 人々が集い多様な文化が生まれる景観

## 葛西地域

海辺のまちとして、新しい中にかつての風景が息づく景観まちづくり



新左近川親水公園

- 海・河川・緑道が一体となった水と緑の景観
- 海辺のまちとして発展した歴史を感じる景観
- 整ったまちに中高層住宅の調和のとれたまちなみの景観
- 若さと活気にあふれた躍動感ある景観



### 大景観区とは

地勢的条件や市街地形成の歩み、これまで培われてきたコミュニティの状況をふまえ、6つの事務所管轄区域を大きな景観のまとまりとして「大景観区」を設定します。

## 小岩地域

古い歴史の中に、暮らしの温もりとにぎわいがある景観まちづくり



小岩フラワーロード

- 大河川とまちなかの緑がつながる水と緑の景観
- 約1800年に及ぶ小岩の記憶を活かした景観
- 閑静と親しみを活かしたまちなみの景観
- 個性ある魅力的な商店によるにぎわいを生みだす景観

## 鹿骨地域

農の風景の中で、暮らしの文化が育つ景観まちづくり



鹿骨の農地

- 花を活かした彩りのある水と緑の景観
- 鹿骨の地が育んできた歴史・文化を感じる景観
- 農が点在する落ち着きあるまちなみの景観
- 四季を通じて人々が集いふれあう景観

## 東部地域

豊かな水と緑を活かし、伸びやかな風景が広がる景観まちづくり



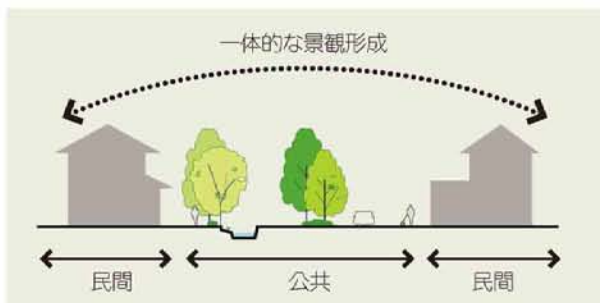
江戸川水門

- 大河川と親水緑道に囲まれた豊かな水と緑の景観
- かつての田園地帯の面影を活かした歴史・文化の景観
- 低層住宅が広がる伸びやかなまちなみの景観
- 水辺のレクリエーションと産業を活かしたにぎわいの景観

# 景観軸・景観拠点 ～景観の規制・誘導～

●区の顔となる景観上重要な55の地域を景観軸・景観拠点として指定します。

●公共施設の整備とその周辺のまちなみの規制誘導を進め、公共と民間が一体となった景観形成を進めます。



●景観軸・景観拠点の区域以外の地域を「一般地域」とし、一定規模以上の建築等の行為に対し規制誘導を進めます。

## 景観形成の目標

**臨海景観拠点** 1 拠点

目標 海辺の自然と共生した、新しい時代にふさわしい景観形成を図る

**道の景観軸** 11 軸

目標 沿道の多様な地域性をふまえて、他に誇れる風格ある景観形成を図る

**大河川景観軸** 4 軸

目標 豊かな水と緑と開放的な空間の中で、楽しみと癒しを感じる景観形成を図る

**駅の景観拠点** 9 拠点

目標 地域の玄関口にふさわしい、個性を活かしたにぎわいの景観形成を図る

**親水河川景観軸** 2 軸

目標 周辺のまちなみと一体となった、水辺に親しめる景観形成を図る

**公園の景観拠点** 5 拠点

目標 豊かな緑を核とした周辺のまちなみと一体となった景観形成を図る

**親水公園景観軸・親水緑道景観軸** 22 軸

目標 水と緑の個性ある魅力的な都市景観の形成を図る

**農の景観拠点** 1 拠点

目標 農とふれあうまちなみの景観形成を図る

景観軸・景観拠点位置図



## まちなみの規制誘導

- 色彩、建物高さ、配置、緑化など、それぞれの景観軸・景観拠点と一般地域に景観形成基準を設け、景観の規制誘導を行います。
- 一定規模以上の建築物の建築や工作物の建設、開発行為などについて、景観法に基づく届出制度を活用し、基準と適合しない行為に対し、勧告や変更命令など、一定の法的拘束力を持った助言・指導を行います。
- 景観法に基づく手続きを行う前に、早い段階できめ細やかな助言・指導が可能となるよう、事前に事業者と協議を行う仕組みをつくります。

## 公共施設の整備・活用

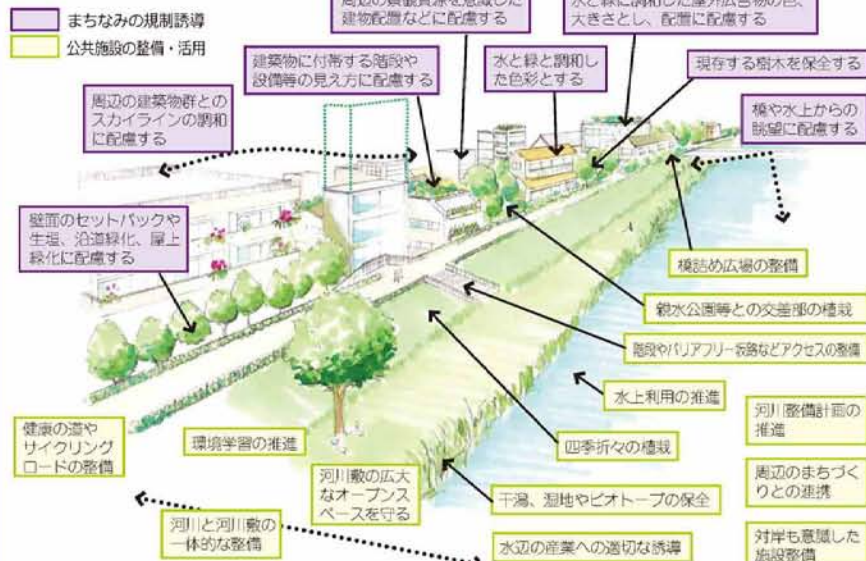
- 景観形成方針に基づき、景観軸・景観拠点内における公共施設の整備・活用方針を定めます。

## 大河川景観軸

目標 豊かな水と緑と開放的な空間の中で、楽しみと癒しを感じる景観形成を図る

- 景観形成方針
- ①豊かな水と緑を保全し、生き物や植物の命を感じる景観を守る
  - ②ダイナミックなスケールの中で癒しを感じることが出来る景観を守る
  - ③多様なレクリエーションによる活気ある景観を守る
  - ④周辺に広がる景観資源を意識した水辺の景観づくりを進める
  - ⑤周辺のまちづくりや関係自治体と連携した景観づくりを進める

### 景観形成イメージ

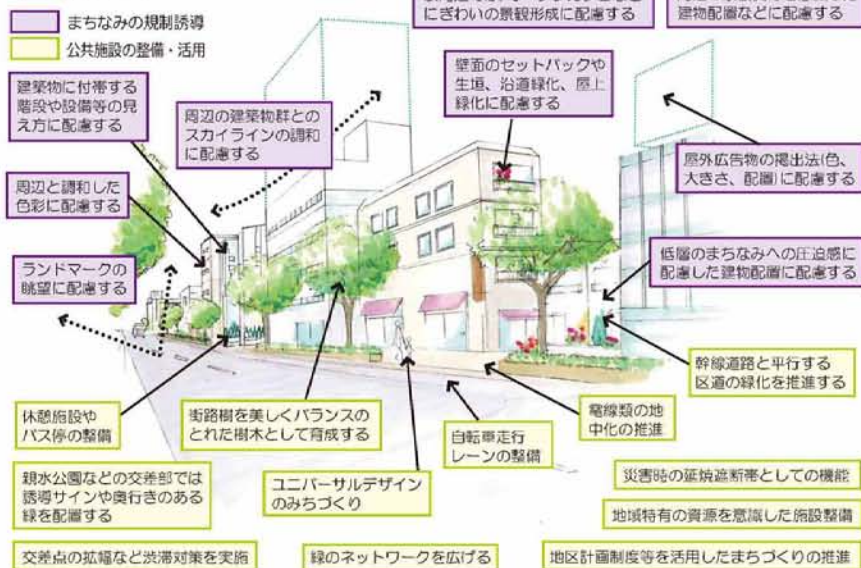


## 道の景観軸

目標 沿道の多様な地域性をふまえつつ、他に誇れる風格ある景観形成を図る

- 景観形成方針
- ①緑の骨格となり、空の広がりを感じる景観をつくる
  - ②人にやさしい、安全・安心なみちをつくる
  - ③後背のまちなみと調和した景観をつくる
  - ④環境に配慮したまちづくりとみちづくりを進める

### 景観形成イメージ



## 景観重要資産 ～地域資源の保全・活用・整備～

- 景観重要資産は、景観軸・景観拠点を構成する主な景観資源や、江戸川らしさを象徴する景観資源など、地域の景観のシンボルとなる資源を指定します。
- 景観重要資産のうち、土地所有者や管理者等の同意が得られたものについては、景観法に基づく制度の活用により、積極的に資産の保全・活用・整備を進めます。





# 小景観区 ～区民主体による江戸川らしさの創造・再生・育成～

## 小景観区のまちづくりの拡充

### 小景観区のまちづくり

- 地域の身近な課題の解決や、まちの景観を意識した活動など、区民発意による取り組みが「江戸川らしさ」をさらに高めます。
- 小景観区のまちづくりでは、区民、事業者が主体となった、江戸川らしさを創造・再生・育成する活動を活発化し、まちを活性化します。
- 小景観区とは、区民活動の単位です。よりよい景観まちづくりを進める活動全てを含み、活動の規模や区域の要件はありません。

### 小景観区のまちづくりの進め方



- 1 まちを歩いて、まちの良さ・改善したいことを見つけよう。
- 2 景観まちづくりに必要なことを学び、夢を描こう。
- 3 実現に向けて行動しよう。
- 4 より多くの人と協力し、地域らしさを広げよう。
- 5 他の景観まちづくり活動を知り、互いに活動を高めあおう。

### 身近な景観をつくる 区民の活動

本区では、まちをよくしていく多様な区民活動を展開しています。例えば、アダプト活動に約6,000人もの参加があります。これらはすべて景観まちづくりにつながっています。

#### 日々の身近な活動

家や店の前の掃除や路地園芸などを楽しむ活動



#### アダプト活動

公園や水辺、街路で花壇づくりや清掃などを行う活動

#### 地域ごとの活動

町会・自治会や氏子など、地域の皆で取り組む活動



#### アダプト等関連制度の活用

- ・多様な関連制度・事業の活用
- ・小景観区のまちづくりに参加や活動しやすい仕組みづくり

### 江戸川らしさのある 景観を再生・ 引き立たせる活動

まちの歴史や資源など、多様な江戸川らしさを活かすことをテーマとした景観まちづくり活動を広げていきます。

#### 新しい景観を提案・ チャレンジする活動

地域資源を再発掘し、これからの地域の個性となる景観を提案し、つくり育てる活動



景観をテーマに地域が協力して取り組む活動

地域の皆が協力しあい、イベント開催や花づくりなど地域らしさのある景観づくりをテーマとする活動

#### (仮) 景観まちづくり登録

- ・区民同士の交流の場づくり
- ・互いの活動を高め合う仕組みづくり

### 将来像を描き、 実践する活動

地域の皆でまちの将来像を描き、計画やルールをつくる活動を広げていきます。

#### まちの資源を発見・ 学習・普及する活動

地域の皆でタウンウォッチング、勉強会などを行う活動



まちの計画やルールをつくる活動

計画やルールづくりに向けて、地域の景観のあり方を考える活動

#### 法制度等の活用

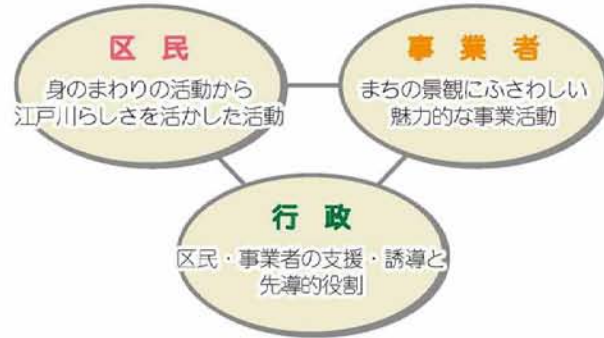
- ・コンサルタント派遣
- ・景観地区
- ・景観協定
- ・建築協定
- ・緑化協定

「江戸川らしさ」の創造・再生・育成 ↓ まちが活性化される

# 景観まちづくりの推進

## 区民・事業者・行政の役割

- 区民・事業者・行政がそれぞれ役割を担い、景観まちづくりを進めます。
- 日々の暮らし、地域活動、建築物等の建築などにおいて、常に景観を意識していきます。



## 具体的な施策の体系



## 届出のフロー

- 景観法に基づく届出制度を活用し、一定の拘束力をもった助言・指導を行います。
- 届出の前に区と事業者等が事前協議を行う仕組みを構築します。

